



編集長：^{ユウエイ}紅英（経済3）

副編集長：ズオン ティ リー（環境3）

編集員：グエンティゴックユン（経済3）、^{カハンハン}賀盼盼（経済2）、^{オウケン}王君（経済2）、

^{リュウハイキン}劉沛鑫（経済2）、スレスタ ラシム バハドゥアー（環境2）



大学祭のお知らせ

2016年度四日市大学・四日市看護医療大学合同大学祭を10月29日（土）30日（日）に開催します。

今回留学生会では、中国の水餃子、ベトナムのフォー、ネパールのナンロールを販売します。皆さん、是非参加してください。

また、地域の方も大歓迎ですので、アルバイト先などで声をかけてください。よろしくお願ひします。



Discover Japan 日本再発見の旅

私は3人の友達とグループになって、日本国内で行きたい所を企画して、Discover Japan という奨学金に応募した。私のグループは選ばれて、この8月に広島と神戸へ行って来た。

名古屋から広島まで夜行バスで行ったので、7時間かかった。広島に着いた時、皆疲れていたが、やっと広島に着いたので、皆、元気になって行きたい所に移動した。その時、広電で移動した。初めてこの電車に乗ったが、車と一緒に道を走ったので、すごく面白かった。最初に行った所は、世界文化遺産の原爆ドームだった。いつもインターネットで原爆ドームの写真や動画を見ていたが、今、自分の目の前にある原爆ドームは、すごい建物だった。もちろん、私は広島原爆ドームがどんな場所か知っているはずだったし、そのためにこの場所を選んだつもりだったが、その衝撃は想像以上だった。

原爆ドーム内部に立ち入ることはできなかった。入場できる施設ではないから、外からの見学になった。その後、私達は、広島平和記念資料館を見学した。館内には、きのこ雲や火傷を負った人々の写真があり、ボランティアの人から広島原爆の惨状を聞いて、本当に驚き、悲しい気持ちになった。

次に、私達は厳島神社へ行った。厳島神社は、1400年の歴史があり、ユネスコの世界文化遺産に登録されていて、日本三景のひとつ「安芸の宮島」に浮かぶ古社である。ベトナムでも有名などとも美しい景色だ。皆、一杯いい写真を撮った。

夜は、美味しいお好み焼きを食べに行った。やっぱり広島のお好み焼きは美味しくて、有名だから、どんな店も混んでいた。広島を散歩して、一つ分かったことがあった。それは、広島東洋カープというプロ野球チームが強くて、有名であるということである。どこにでも、どんな店にも、このチームの赤いTシャツや帽子などが置いてあった。

次の日は、朝から神戸へバスで移動した。神戸に着き、すぐ神戸海洋博物館や神戸ポートタワーへ行った。神戸ポートタワーは高く、すごく見晴らしの良いタワーだった。夜、私達は、神戸の中華街に行き、美味しい中華料理を食べて帰った。

3日目、私達は淡路島へ行って、観潮船でうず潮クルージングを体験することができた。淡路島は遠く、とても時間がかかった。淡路島に着いてすぐには、うず潮クルージングは体験できなかった。なぜかという、うず潮は見頃の時間帯があり、皆ずっと待っていた。時間によっては、うず潮のない場合もあり、時間は毎日変わっているらしい。うずしお観潮船は、潮流最速時の前後約1.5時間位までに乗船するのだそうだ。その時、日本丸という特別な大きい船に乗ることができた。最初はちょっと怖かったけど、海の波に慣れて、とても楽しかった。すごい景色だった。

4日間で色々な所へ行って、色々なことが分かり、良い学びができて、色々なことが体験できた。本当に良かった。良い勉強になった。

経済学部経済経営学科 3年
チャン クォック タン



☆新ゼミの感想

李修二ゼミに入り、初めての授業から本当に楽しかったのを、今でも鮮明に覚えています。最初自己紹介し、グループになり、学生が主体となって話し合い、和気あいあいとした雰囲気の中でみんなの緊張感も徐々になくなっていました。回数を重ねるごとに話の内容も濃くなってきて、経済の話だけでなく大学で生かせそうなこともたくさん吸収できました。授業のほとんどがグループディスカッションなので喋るスキルがあがるとともに、聞く力もついてきました。最初は本当に迷惑をかけてばかりで本当に申し訳なかったと思います。最初の講義から内容が濃くて、自分はやっていくことができるのかと不安でいっぱいだったのが正直な気持ちでした。しかし、その中で講義の中で課題を解いていくと達成感があります。電車通学で2時間かかる私にとって、本が読めるのが本当に助かっています。このゼミは経済を主とした授業ですが、経済に関して全て分からなかった私でもなかなか楽しんでいました。このゼミ受けてみてよかったと思っています。

この2ヶ月を通じて、大きく成長できたと思います。初めは自分が経験したことのない授業スタイルに少し驚きましたが、自ら積極的に授業に参加していくことでコミュニケーション能力や自分を表現する能力が上がったと思います。中でも本を読みレジュメを作り説明をするという取り組みで回数を重ねるごとに要点を絞っていくことやスムーズにそして簡潔に説明するといったことが上達していると実感することができました。

大学は遊んでばかりいる人が多いなと思っていましたが、李修二先生のゼミでは、自分の学びたいこと、やりたいことをしっかり持っている人が多いなと思ってきました。そんな中で自分も将来やりたいことを早く見つけたいと思います。ゼミの人たちとの交友関係を築くことができ、毎回ゼミが楽しみになり欠席せずに行くことができるようにがんばりましょう。

経済学部経済経営学科 2年

カヘンハン
賈盼盼

☆インターンシップの感想

私は、今年の夏休みに2週間、インターンシップに行きました。インターンシップ先企業は株式会社燎原愛知です。株式会社燎原愛知は、中国、台湾、香港などから輸入した学術関係の本をはじめ、雑誌・小説・漫画など中国最新の書籍を販売しています。また、楽しく中国語を学ぶ中国語教室も開いています。私の株式会社燎原愛知をインターンシップした理由は、私は読書が好きからです。また、この職場でもっと中国語を活かして働けるので株式会社燎原愛知にしました。

インターンシップでは、本籍の色々な資料の作成しました。また、色々大学に行きました。また、お客様とのメールでのやり取りもしました。1つは、名古屋大学の先生から書籍を問い合わせに返信をしました。こちらが中国側と連絡し、先生の書籍を入荷ができましたという返信のメールです。2つは、決まった書籍のタイトルで入荷可能かどうか、またその書籍のいろんな状況を調べてから返信しました。3つは、中国企業にある書籍がまた在庫があるかどうかなどのメールをしました。

メールの送信で、日本企業で働くに必要なビジネスマナー、ビジネス用語の大変さが分かりました。また、中国側とメールする時、中国人ですが、企業で使うビジネス用語の使い方などが難しかったです。ですから、ビジネス用語をもっと勉強しなければならぬと感じました。

また、社長の出張、先輩たちの外出で、インターンシップの中で短くても2・3時間一人で留守番をする事の体験し、社長に電話で仕事の内容を報告しました。報告・連絡・相談の大事さを感じました。

今回のインターンシップで日本の企業に働くためのマナーなどを学びました。日本企業で働くには外国人私達にとってすごく大変だと思いますが、参加して自分なりにこれから、就職するには何を勉強すればいいのかわかりました。そして、日本の企業で働くという事に自信ができました。

また、以前は何のために勉強するのだろうかと思っていたこともありましたが、今回の経験を通じて、学生時代に蓄えた知識を活かして人や社会に貢献していくことが、社会人としての役割だと、私なりに考えるようになりました。

経済学部経済経営学科 3年

コウエイ
紅英

☆熊本のボランティア

今年の夏休み中、9月2日から9月4日にかけて、九州の熊本でのボランティア活動に参加してきました。

2日の夜9時に大学からバスで移動して、約11時間30分かけやっと着きました。

初めて長い時間バスで移動し、あまり寝られませんでした。けれど、目的地に到着し、元気になりました。皆が早速、グループに別かれ、仕事の準備を始めました。避難所の家族の家に挨拶をしたり、お茶会のための準備をしたりしていました。その後、皆で周りを見学しに行きました。山や田んぼが崩れてしまった村は、生活が大変そうで、厳しいそうに感じました。

今回、参加したメンバーは四日市大学、三重大学、高校生と先生、そして社会人も一緒に参加しました。おばあちゃんの孫の年ぐらいなので、親しく話せたり、子供達とも楽しく遊びました。遠い所から熊本まで来て、皆さんから喜んで頂けて、私達は本当に嬉しかったです。午後1時からお茶会を始め、避難所のおばあちゃんと子供たちが来て、お茶を飲みながらお話を聞きました。震災で大変ですが、皆の笑顔を見て、私は少し安心しました。

地震がないベトナムで育った私は、震災後の熊本を見て、心が痛いです。家族の人や家がなくなり、先の人生が全く分からないのに、熊本の市民は諦めず、笑顔で頑張っているらしいです。私は何も出来ないですが、ずっと応援しようと思っています。

活動が終わってから、台風が近づいていたので、すぐバスに乗って帰りました。

このような体験は初めてでした。こんな時こそ、お互いの助け合いが必要だと思いました。是非、皆さん熊本へ遊びにきてください。経済が少しずつ豊かになるからです。

環境情報学部環境情報学科 3年
ズオン ティ リー



沖縄

旅行

LIFE IS A JOURNEY SO ENJOY EVERY MOMENT OF IT WHAT MAY COMES THE NEXT NO ONE CAN PREDICT

今年2016年5月4日に5人で富士山へ行ってきました。午後の6時過ぎ名古屋に帰って、飲みに行きました。その時、またどこかへ行こうと思い、沖縄旅行を決めました。大学生活を見ると、いつも勉強に加えアルバイトで忙しいので遊ぶ時間があまりないです。なので、夏休みに行こうと決めました。勉強の事より沖縄のことが気になり、暇な時旅行会社に行って、色々な情報を集め始めました。インターネットで調べたり、旅行会社に行ったり毎日のようにしました。1ヶ月を経っても、勉強が頭に入ってこないし、旅行の計画も進んでいなかったのでも早めにしないと勉強に悪影響をもたらすと思いました。皆を集めて、旅行会社に行って、色々なことを聞いて8月29日から9月3日までの4泊5日の旅に決定しました。

3ヶ月勉強を頑張って、試験を受けました。沖縄旅行まで1週間しかなかったので、皆どんどん準備を始めました。出発の日に、皆名古屋駅に集合して、一緒に中部国際空港に行って、飛行機に乗りました。沖縄に着き、空港を出て、予約したレンタカーを取りに行きました。レンタカーに乗って、ホテルの方に行きました。空港からホテルまでのルートが分からないので約2時間もかかりました。グーグルマップに入力しても間違えました。でも、面白かったです。夜9時ぐらいにホテルに着き、何も食べずに寝ました。朝6時に起き、窓を開けたらびっくりしました。窓を開けたとたんきれいな海が見えました。朝日の景色は本当にきれいでした。皆起き、朝食を食べ、観光地を調べ始め、予定を立てました。4泊の旅にひめゆりの塔、首里城、平和の礎、国際通り、北谷町、近代町、水納ビーチに行きました。一番思い出に残るイベントはダイビングしたことです。いつもテレビを見て、「ダイビングは楽しいだろうなあ」と思いました。なので、ダイビングを体験ができたことが、すごく楽しかったです。沖縄の旅は楽しすぎて一瞬の事のように過ぎていました。

LIVE THE LIFE AS YOU LIKE DON'T ALLOW OTHERS TO INTERFERE IT AS YOU WERE BORN ALONE AND WHEN YOU PERISH NO ONE WILL JOIN YOU

環境情報学部環境情報学科 2年

スレスタ ラシム バハドゥアー



留学生・日本人学生交流研修旅行



☆日本人学生

今回、私は留学生・日本人学生交流研修旅行に参加させていただきました。行き先は白川郷、飛騨高山。私が乗車するバスはベトナム人ばかりで最初は、日本人学生の友達と話していたりしました。日本人学生の友達が1人ベトナム人の学生と知り合いだったため私も仲良くすることができ、それが広がり何人かの留学生と話すことができました。学年や学部や部活、趣味などお互い聞いたりしました。白川郷合掌集落で昼食をとった後、トヨタ白川郷自然学校へ行きました。そして、合掌集落フォトロゲイニングを行いました。6人1班になり、各々渡された写真を覚えて、その写真と同じ合掌集落を探すというゲームでした。私がリーダーという感じでしたが、留学生は各自で探しにあちこちへ行ってしまいました。どの班もそんな感じで、いろんな班の留学生と交流し、写真を撮ったり、話したりすることができました。ゲームが終わり、学校へ戻ったら、夕食をいただきました。お洒落な料理であり、とても美味しかったです。そして、1日目最後のプログラムとして、ナイトウォークをしました。学校の近くの暗闇の道を歩くだけなのですが、夜しか味わえない自然の空気を感じることができました。草には何匹かのホタルが光を灯していました。自然を楽しんだ後は、学校でお酒を呑みゆっくりしました。

2日目は、ねそねり体験とガイドウォークをしました。ねそねりは、ねそを柔らかくするのがとても力のいる作業であったため、留学生の女の子は、力づくでねそをハンマーで叩き少し柔らかした後、ねそを曲げていました。巻く作業もとても力があるので、難しいと感じました。そして、実際合掌造りの家屋内を見学しました。3階建ての合掌造りで1階は囲炉裏や和室の部屋がありました。2、3階は囲炉裏の煙がちょうどあたる位置に隙間があり、煙のヤニが木材や萱を守っているということを学びました。2、3階は主に蚕を育てマユを取るための場だったことを知りました。そしてガイドウォークをしました。夜とは違った自然な空気を感じることができました。ガイドの方は、花の説明や草笛を教えてくださいました。2日目のプログラムが終わり、昼食をとり、飛騨高山へ向かいました。高山陣屋は、三重県で例えるとおかげ横丁やおはらい町のような雰囲気でした。

今回、このような研修旅行に参加させてもらい、私も知らなかった日本の文化を留学生と一緒に学び、体験することができ、非常に良い経験をさせてもらうことができたと思えました。多くの留学生と交流することもでき、とても楽しい2日間でした。

環境情報学部環境情報学科 1年

ヒロセ マサノリ
廣瀬 正典



留学生・日本人学生交流研修旅行



☆留学生

2016年9月8日・9日2日間皆と一緒に岐阜県の白川郷に行ってきました。当日は、台風の影響で、大雨が降っていたので、すごく心配でした。でも、雨の中のとてきれいな山を見ることができました。その後、宿泊先の「トヨタ白川郷自然学校」へ行きました。到着後ガイドンスを行いました。そして、2グループに分かれ、「ネソねり体験&ガイドウォーク」と「合掌集落フォトロゲイニング」の体験プログラムに参加をしました。

1日目は、「ガイドウォーク&ネソねり体験」が参加しました。ネソねり体験では、指導者の方から作り方を教えてもらいました。木の繊維を柔らかくほぐす作業をし、合掌造り家屋の骨組みの柱を結ぶ作業を体験しました。ガイドウォークでは、指導者の方と一緒に森に入って、植物などを教えてもらいました。また、合掌造り家屋の歴史や生活のことを教えてもらいました。

夜に食事後は、「ナイトハイク」が体験しました。ナイトハイクでは、夜の森の中に入って行き、普段決して味わえない夜の静かな森を体験する事ができました。

2日目の合掌集落フォトロゲイニングでは、合掌集落の写真をもって、撮影された場所を探しました。そして決められた時間内にどれだけ早くお題と同じ家屋を見つけられるかを競いました。午後に「飛騨高山 古い町並み」へ行きました。そこで、自由に写真撮影をしたり買い物したりしました。

研究旅行に参加して、私は多くのことを学ぶことができました。また、新しい友たちも作りました。すごく楽しかったです。皆さん来年ぜひ参加してください。

経済学部経済経営学科 2年

リュウハイキン
劉沛鑫



平成 28 年度私費外国人留学生奨学金

留学生を対象とした奨学金が、今年度も給付されました。受給者の皆さん、おめでとうございます。

☆文部科学省外国人留学生学習奨励費（日本学生支援機構）

平成 28 年度受給者（1 年間）

オウ クン（経済経営学科 2 年）

チン コウテツ（経済経営学科 2 年）

スレスタ ラシム バハドウアー（環境情報学科 2 年）

☆平成 28 年度受給者（6 ヶ月間）

グエン タン タイ バオ（経済経営学科 2 年）

☆三重県私費外国人留学生奨学金（三重県）平成 28 年度合格者

ズオン ティ リー（環境情報学科 3 年）

ギミレ スニタ（総合政策学科 3 年）

☆国際ソロプチミスト三重奨学金（国際ソロプチミスト三重）

ギミレ スニタ（総合政策学科 3 年）

☆留学生による日本再発見の旅—宗村南男留学生奨学金「Discover Japan」

ウン ティ トウイ ティエン（経済経営学科 3 年）

グエン ティ ゴック ユン（経済経営学科 3 年）

チャン クオック タン（経済経営学科 3 年）

チャン チィ スアン ロック（経済経営学科 3 年）

